

塗装仕様書

（アクアトップF[一液常乾型フッ素樹脂塗料]打放しコンクリート濡れ肌防止工法）
 ー打放しコンクリート面ー

大同塗料株式会社
技術部

工事件名：

塗装仕様／適応下地...打放しコンクリート面				
工 程	使 用 材 料	標準塗布量 (kg・L/m ²)	塗装方法	塗装間隔 (20℃)
素地調整	ゴミ、未硬化セメント粉末、砂塵、油脂分などの付着物をワイヤーブラシ、かわすき、サンドペーパー、ウエス、水洗いなどで除去し乾燥した清浄な面とする。 (含水率：ケット水分計6%以下)			
1	アクアシール200S	0.10～0.12L (無希釈で使用)	は け ローラー	追っかけ塗り
2	アクアシール200S	0.10～0.12L (無希釈で使用)	は け ローラー	6時間以上養生
3	アクアトップF カラークリヤー艶消 白	0.10～0.12kg 希釈は10～20%	スプレー	30分以上*
4	アクアトップF カラークリヤー艶消 白	0.10～0.12kg 希釈は10～20%	スプレー	(最終塗装後、 3時間以上養生)

※指触乾燥後、塗装する

＜施工上の注意事項＞

- (1) 引火性液体ですので、火気および高温物のあるところでは使用しないでください。
- (2) 取扱い中はできるだけ皮膚に触れないようにし、必要に応じて有機ガス用防毒マスクまたは送気マスク、耐油性保護手袋、保護眼鏡、前掛等を着用してください。塗装中、乾燥中とも換気をよくし、蒸気を吸い込まないようにしてください。取扱い作業場所には、局所排気装置を設けてください。
- (3) 気温5℃以下、風速5m/秒以上、降雨、降雪の場合の施工は避けてください。また、施工中に降雨、降雪等にあった場合は施工を中止し、シート養生をして塗装面を保護してください。
- (4) 塗布対象面以外の箇所(植物、金属、ガラス、木材、コーキング材等)は、養生等を施し、付着させないようにしてください。
- (5) ガラス面、金属面、プラスチック面等に付着したときは、速やかに除去してください(固着すると全く除去できなくなる場合がありますので十分に注意してください)。
- (6) 素地の乾燥は十分行ってください(含水率6%以下)。
- (7) 塗布方法は、施工部位を考慮して適切なものを使用してください。
- (8) 塗布対象面の状態により塗布量が異なりますので、ためし塗りを行ない、仕上がり感を事前にチェックしてください。
- (9) 塗装機器、塗装器具等は使用後速やかにシンナー等で洗浄してください。
- (10) 本製品は、石油・シンナー臭がします。施工にあたっては作業者に注意を促すとともに周辺環境にも留意してください。特に近隣の居住者には施工の前に事前の説明および了承を得るようにしてください。

施工にあたっては、必ず施工手順書をご請求ください。